

第 55 回 栗東歴史民俗博物館協議会

令和 5 年 1 月 19 日 (木) 10:00～

於：栗東歴史民俗博物館 研修室

1. あ い さ つ

2. 協 議 事 項

①令和 4 年度博物館事業について

②令和 5 年度博物館事業について

3. 閉 会

市 民 憲 章

わたくしたちは、緑と文化のまち栗東市の住民であることに喜びと誇りをもって、この憲章を定め、あすへの繁栄と幸福を願い、進んでこれを守ります。

1. 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
1. 教養を高め、豊かな文化の創造につとめましょう。
1. 若い力を伸ばし、すこやかな青少年を育てましょう。
1. 心とからだを鍛え、幸せな家庭をつくりましょう。
1. 隣人互いに助け合い、住みよい町をきずきましょう。

(昭和 52 年 1 月制定・平成 13 年 10 月 1 日市政施行に伴い改正)

栗東歴史民俗博物館協議会委員名簿

任期：令和3年（2021年）4月1日～令和5年（2023年）3月31日

氏名	所属等
宇野 日出生	栗東市文化財審議会委員
大西 洋子	栗東音楽振興会会長
大橋 信弥	元滋賀県立安土城考古博物館学芸課長
奥野 初恵	栗東市社会教育委員の会委員長
川那部 隆徳	栗東市立治田東小学校長
國賀 由美子	大谷大学文学部歴史学科教授
澁江 善光	元栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会会長
鈴木 元彦	栗東市文化協会副会長
○月野 みつ	社会教育講座講師
◎西尾 悦子	元治田東主任児童委員

◎…会長、○…副会長

協議事項① 令和4年度博物館事業について

1. 展覧会事業

1) 通史展示「栗東の歴史と民俗」

2) 特集展示

○小地域展「小平井の歴史と文化」

会期：令和4年3月12日（土）～5月8日（日） 721人(令和4年度中 506人)

○隠元禅師 350 年大遠諱記念展「黄檗の華」

会期：5月21日（土）～7月3日（日） 1,132人

○特集展示「平和のいしずえ2022～平和へのまなざし～」

会期：7月16日（土）～9月4日（日） 731人

○手原駅開業100周年記念展「街道から鉄道へ」

会期：9月17日（土）～11月6日（日） 2,595人

○特集展示「旅のしおり」

会期：11月19日（土）～12月25日（日） 726人

○生誕120年記念「西田恵泉-ふるさとを愛したまなざし-」 44人（1/15現在）

会期：令和5年1月14日（土）～3月5日（日）

○小地域展「手原の歴史と文化」

会期：3月18日（土）～5月14日（日）

（共催事業）

○第53回栗東市青少年美術展

会期：1月27日（金）～29日（日）

○第69回滋賀県教育美術展

会期：2月8日（水）～23日（木・祝）

2. 各種講座

1) 特集展示などの関連事業

- 小地域展「小平井の歴史と文化」展示解説会
 - 日程： 第1回 3月12日(土) 参加者数：15人
 - 第2回 4月9日(土) 参加者数：22人
 - 第3回 5月7日(土) 参加者数：23人
- 隠元禅師 350年大遠諱記念展「黄檗の華」展示解説会
 - 日程： 第1回 5月21日(土) 参加者数：10人
 - 第2回 6月11日(土) 参加者数：10人
 - 第3回 7月2日(土) 参加者数：26人
- 隠元禅師 350年大遠諱記念展「黄檗の華」関連企画
歴史文化財講座「地方に花咲く黄檗の華」
 - 日程： 5月29日(日) 参加者数：47人
- 特集展示「平和のいしづえ2022～平和へのまなざし～」展示解説会
 - 日程： 第1回 7月16日(土) 参加者数：6人
 - 第2回 8月27日(土)

→栗東市のコロナウイルス感染症拡大防止の方針により中止
- 手原駅開業100周年記念展「街道から鉄道へ」展示解説会
 - 日程： 第1回 9月17日(土) 参加者数：7人
 - 第2回 10月15日(土) 参加者数：20人
 - 第3回 11月5日(土) 参加者数：42人
- 栗東自然観察の森、栗東市立図書館、栗東歴史民俗博物館 三施設連携事業
栗東歴史民俗博物館クイズ！くりちゃんからの挑戦状
 - 会期：10月1日(土)～10月16日(日) 参加者数：240人旧中島家住宅ワークショップまつり(糸紡ぎ体験、竿秤体験)
 - 日時：10月9日(日) 竿秤体験 参加者数：12人
 - 糸紡ぎ体験 参加者数：14人
- 特集展示「旅のしおり」展示解説会
 - 第1回 11月20日(日) 参加者数：5人
 - 第2回 12月18日(日) 参加者数：2人

2) 文化財関連事業への講師派遣等

- コミュニティセンター大宝西 平和学習講師 10月7日(金)
- コミュニティセンター金勝 現地探訪講師 10月28日(金)
- 栗東100歳大学講師 11月10日(木)

3) その他

- 目川自治会サイホン説明板執筆
- 『コミュニティセンター大宝だより』内コラム「大宝地区の歴史」の執筆（月1回）
- 雑誌『ヒストリア』（大阪歴史学会）（地域の歴史を守り伝える欄へ「栗東歴史民俗博物館市民学芸員の会の活動」寄稿
- 『京都愛宕研究会 20周年記念誌』（京都愛宕研究会）へ「近江国栗太郡出庭村愛宕講に残された愛宕山勸化状」寄稿
- 毎日新聞『名品手鑑（Ⅱ）』へ「大角家住宅旧和中散本舗」寄稿

- 「栗東市立教育研究所 教育研究所だより No.97」（栗東市立教育研究所 2022年9月）へ「栗東歴史民俗博物館でホンモノの学びを」寄稿
- 同志社大学学芸員課程「博物館資料論」ゲストスピーカー（6月17日（金））6/19見学
- 奈良文化財研究所主催 文化財デジタルアーカイブ課程の受講（7/25～7/29）

3. 博学連携事業

1) 博物館教室「昔の暮らし」

小学校3年生の社会科単元“市の様子の移り変わり”に対応し、旧中島家住宅などでの体験を中心とした学習プログラム、博物館教室”昔の暮らし“。

○令和4年1月18日までの実績

日 程	学 校 名	人 数	備 考
6月3日（金）	近江八幡市立桐原小学校	99人	
10月14日（金）	草津市立草津小学校	111人	
10月18日（火）	甲賀市立柏木小学校	42人	
10月21日（金）	竜王町立竜王小学校	67人	
10月27日（木）	甲賀市立甲南中部小学校 甲賀市立甲南第三小学校	35人 3人	2校合同
11月22日（火）	栗東市立大宝東小学校	54人	
11月29日（火）	野洲市立三上小学校	25人	
11月30日（水）	湖南市立三雲東小学校	52人	
12月16日（金）	草津市立南笠東小学校	54人	
1月17日（火）	湖南市立岩根小学校	30人	
1月18日（水）	野洲市立篠原小学校	27人	

○令和4年1月19日以降の予定

日 程	学 校 名	人 数	備 考
1月19日（金）	菩提寺北小学校	43人	
1月20日（金）	栗東市立治田東小学校	65人	
1月24日（火）	栗東市立治田西小学校	88人	

1月25日(水)	湖南省立水戸小学校	56人	
1月31日(火)	滋賀県立聾話学校小学部	4人	
2月1日(水)	近江八幡市立島小学校	25人	
2月2日(木)	栗東市立葉山東小学校	92人	
2月3日(金)	栗東市立葉山小学校	72人	

*太字ゴシックは栗東市立小学校

2) 職場勤労体験学習(チャレンジウィーク)の受け入れ

令和4年度の受け入れ要請はなし

3) 博物館実習生(館園実習)の受け入れ

博物館学芸員資格取得のために必要な単位「博物館実習」のなかでは、博物館などの施設において、実際の業務を行う館園実習。7大学10名(*ただし1名についてはコロナウイルス感染のため。後日に受け入れ)の学生を受け入れた。

- ・日程: 8月23日(火)~8月28日(日)
- ・大学名・人数: 京都文教大学 1名、京都芸術大学 1名、同志社大学 2名、滋賀県立大学 2名、
佛教大学 2名、京都橘大学 1名 龍谷大学 1名

4) 博物館実習生(見学実習)の受け入れ

博物館学芸員資格取得のために必要な単位「博物館実習」のなかで、実際の博物館の様子を見学する見学実習、依頼のあった2大学を受け入れた。

- ・6月19日(日) 同志社大学 7名
- ・8月2日 佛教大学 55名

4. 市民参画推進事業

1) 市民学芸員の会(市民学芸員支援事業)

令和4年1月から3月までコロナウイルス感染症対策のため活動を休止していた市民学芸員の会が、令和4年4月から活動を再開。定例会となっている史料の輪読会は、新しい史料『称名念仏奇特現証集』に4月から取り組まれている。この史料から一般の参加者にも開放され、4名の参加者が加わっている。また、新しい史料への取り組みとして、佐々木進元館長が講師となって行われる輪読会の前に、市民学芸員の会だけで行う“予習の会”が行われるようになった。

博物館もサポートをしながら準備を進めていた糸紡ぎのワークショップは栗東自然観察の森、栗東市立図書館との三施設連携事業の一つとして、10月9日に実施することができた。

今後も引き続きさまざまな活動について支援を行いたい。

○活動内容

- ・『称名念仏奇特現証集』輪読会の開催(8月は中止) 月1回
- ・輪読会予習の会(7月から開催) 月1回
- ・木綿関係の複製した道具を用いたワークショップ準備 月1回

2) 新型コロナウイルス感染拡大防止による影響

8 月中に予定していた展示解説会や市民学芸員の会の活動が栗東市の新型コロナウイルス感染症対策方針を受けて中止となったが、栗東市による制限が緩和されたことから 9 月以降は予定どおりに事業を行っている。

5. 寄贈・寄託資料、資料修復、資料貸出など

1) 寄贈資料

- ・牛の胴懸、牛の首飾り（栗東市 個人、寄託 124 号資料を寄贈資料に変更）
- ・小平井団地分譲用チラシなど（栗東市 個人）
- ・手原遺跡関連資料（栗東市 個人）
- ・出庭愛宕講資料（出庭愛宕講）

2) 寄託資料

- ・鱒口（小平井一区自治会）

3) 移管、採集資料

- ・栗東町航空写真集成図（昭和 55 年 5 月 17 日撮影 移管資料／栗東市市長公室）
- ・新駅計画時の航空写真（平成 5 年 12 月撮影／採集資料）
- ・手原駅開業 100 周年記念事業記念品（採集資料）
- ・新型コロナウイルス用ワクチン使用済み容器（採集資料）
- ・「小学生のための放射線副読本 放射線について学ぼう」（採集資料）

4) 資料貸出

○公益財団法人日本習字教育財団 観峰館 令和 4 年度春季企画展「隠元隆琦 350 年遠諱 黄檗インパクト」への（会期 4 月 16 日（土）～6 月 12 日（日））への資料貸出

- ・隠元隆琦書「大寂塔」（永源寺寄託 永源寺文書）
- ・隠元隆琦書「初祖名号（達磨大師）」（永源寺寄託 永源寺文書）
- ・隠元隆琦書「瑞気南山」（永源寺寄託 永源寺文書）
- ・独立性易書「重玄門」（永源寺寄託 永源寺文書）
- ・独立性易書「木衆堂」（永源寺寄託 永源寺文書）
- ・小原慶雲画「涅槃図」（円満寺寄託）

○滋賀県立安土城考古博物館 令和 4 年度春季特別展「戦国時代の近江・京都 六角氏だってすごかった!!」（会期 4 月 23 日（土）～6 月 5 日（日））への資料貸出

- ・鈎里陣図（里内文庫資料） 1 鋪
- ・金勝寺制札（金勝寺寄託） 2 枚
- ・宝寿院瑞松・牧隠斎瑞用連署書状を含む冊子（永源寺寄託 永源寺文書） 1 冊
- ・足利義植御判御教書を含む卷子（永源寺寄託 永源寺文書） 1 巻
- ・六角定頼書下・六角氏綱書（永源寺寄託 永源寺文書） 1 巻
- ・六角氏奉行人連署奉書を含む卷子（永源寺寄託 永源寺文書） 1 巻

○滋賀県立安土城考古博物館 令和4年度秋季特別展「里帰り！日本最大の銅鐸 太古の響きを安土の地で」（会期 11月8日（土）～11月20日（日））への資料貸出

- ・栗東市六地藏 岡山古墳出土
三角縁天王日月獣文帯三神三獣鏡（高野神社寄託） 1点
- ・栗東市六地藏 岡山古墳出土 盤竜鏡（高野神社寄託） 1点
- ・栗東市出庭 亀塚古墳出土 三角縁三神三獣鏡 1点

6. その他修繕工事等

- 可動式展示ケース 照明調光スイッチ、LED化修繕工事
- 屋外機械室 CR-3 系統 温水熱交換器修繕（薬品洗浄）工事
- 屋外機械室 CR-1 系統 温水1次ポンプ及び冷水還操作バルブ取替工事
- 館内トイレ（来客用、職員用）改修工事
- 屋外機械室 CR-2 系統 温水2次ポンプ及び CR-1 系統温水ポンプ分解整備工事
- キュービクル低圧電流計更新工事
- 機械警機器備りリニューアル工事

（今後の予定）

- 消防用設備等指摘箇所改修工事
- 第2展示室前ロビー天井照明更新（LED化）工事
- 電極式蒸気発生器 部品取替工事

7. 博物館利用者数等

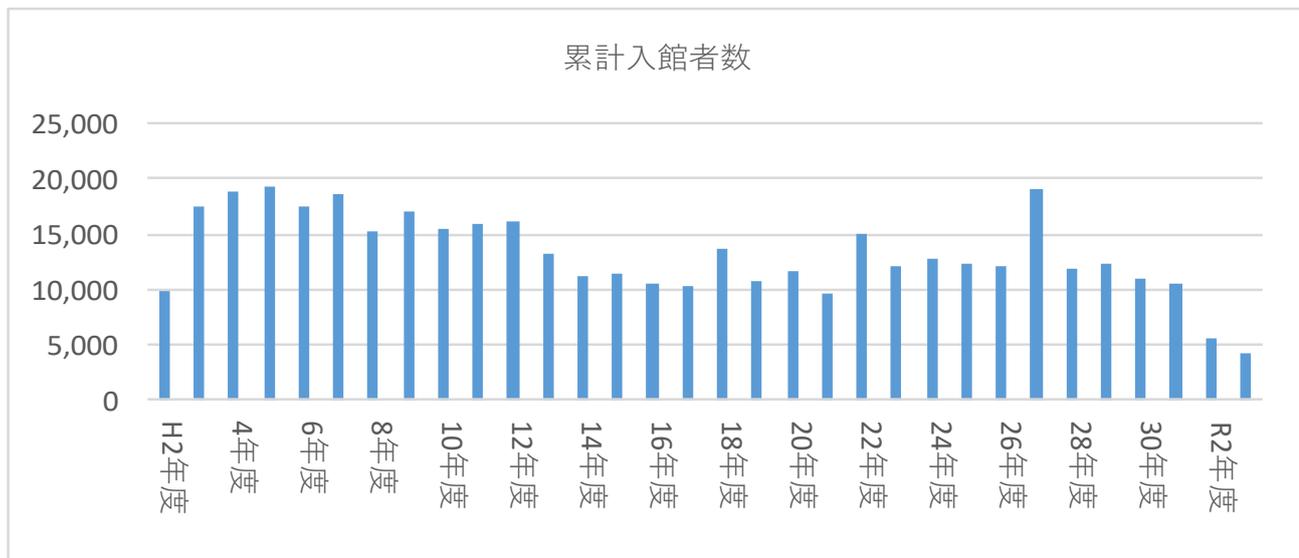
1) 入館者数

	入館者数			合計	研修室等利用者数	旧中島家住宅入館者数	人数/日数	開館日数
	一般	高・大生	小・中生					
4月	297	2	49	348	64	98	13.38	26
5月	390	0	39	429	90	154	28.60	15
6月	624	6	126	756	265	191	29.08	26
7月	289	2	51	342	26	74	20.12	17
8月	284	111	67	462	117	150	18.48	25
9月	386	3	60	449	11	98	28.06	16
10月	1,443	3	495	1,941	517	502	74.65	26
11月	381	5	165	551	195	245	36.73	15
12月	341	0	76	417	131	121	18.13	23
1月	37	1	6	44	6	18	22.00	2
2月	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-

1/15 現在

2) 累計入館者数

	入館者数			合 計	有 料 入館者数	研修室等 利用者数	旧中島家住宅 入 館 者	人数/日数	開 館 日 数
	一般	高・大生	小・中生						
H2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	—	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	—	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	—	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	—	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.50	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,299	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,537	2,780	5,387	7,201	42.89	269
16年度	7,142	196	3,283	10,621	2,213	4,372	6,227	40.69	261
17年度	6,942	180	3,302	10,424	2,285	3,848	4,841	39.63	263
18年度	8,700	187	4,714	13,601	2,278	7,100	5,678	53.13	256
19年度	7,714	177	2,878	10,769	2,063	6,278	4,840	39.30	274
20年度	8,119	147	3,337	11,603	1,602	5,462	4,967	44.29	262
21年度	7,784	79	1,824	9,687	—	5,291	4,256	35.48	273
22年度	9,658	45	5,339	15,042	—	8,190	4,930	61.90	243
23年度	6,642	59	5,516	12,217	—	8,729	4,707	48.67	251
24年度	8,072	76	4,584	12,732	—	7,591	5,086	51.34	248
25年度	7,516	71	4,815	12,402	—	7,361	5,074	50.01	248
26年度	7,051	70	4,908	12,029	—	7,256	4,988	47.92	251
27年度	11,610	139	7,414	19,163	—	11,036	5,592	76.04	252
28年度	7,693	68	4,128	11,889	—	7,283	4,999	50.38	236
29年度	8,329	75	3,881	12,285	—	7,224	4,160	46.89	262
30年度	6,989	77	3,827	10,893	—	6,454	3,605	43.00	252
R1年度	7,098	129	3,373	10,600	—	6,625	3,106	41.25	257
R2年度	4,991	38	592	5,621	—	822	1,470	23.92	235
R3年度	3,293	77	916	4,286	—	1,299	1,534	18.24	235



3) 研修室利用

日 程	利用目的（事業名）	利用申請者
4月23日（土）	栗東市学校体育施設利用者説明会	栗東市教育委員会スポーツ・文化振興課
5月25日（水）	街道をいかしたまちづくりの会通常総会	NPO 法人街道をいかしたまちづくりの会
6月8日（水）	（一社）栗東市観光協会理事会	（一社）栗東市観光協会
6月15日（水）	栗東市女性団体連絡協議会総会	栗東市自治振興課
6月21日（火）	令和4年度 栗東市子育て教育Nextプロジェクト第1回連携推進ネットワーク会議	栗東市教育委員会学校教育課
6月28日（火）	令和4年度 第1回栗東市初任者研修	栗東市教育委員会学校教育課
6月29日（水）	（一社）栗東市観光協会総会	（一社）栗東市観光協会
8月6日（土）	俳句一日体験教室	栗東市文化協会
10月4日（火） ～9日（日）	治田東スケッチクラブ・赤坂スケッチクラブ 合同作品展	治田東スケッチクラブ・赤坂 スケッチクラブ
10月25日（火）	令和4年度 栗東市特別支援教育コーディネーター会議	栗東市教育委員会学校教育課
11月22日（火）	令和4年度 栗東市自立支援協議会 発達支援部会（第1回）	栗東市発達支援課
12月1日（木）	栗東100歳大学	栗東市長寿福祉課

(以下予定)

日 程	利用目的（事業名）	利用申請者
令和5年1月20日（金）	令和4年度 栗東市自立支援協議会 発達支援部会（第2回）	栗東市発達支援課

令和5年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針（案）

*「基本方針」は中・長期的な設置目的と運営方針です。
「重点目標」は年度単位での具体的な重点課題を示すものです。

1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を市民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く市民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、展覧会や体験学習をとおして資料の公開、活用に努めます。住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、市民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、地域とともに歩み、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2. 重点目標「市民とともに楽しみ広く活動する博物館を目指して」

歴史民俗博物館では、歴史を学び地域の誇りを育む博物館として、地域に関わる資料の収集・保存・調査・研究を進めます。その成果を基に通史展示「栗東の歴史と民俗」の充実に努めるとともに、5本の特集展示などの展覧会を開催し、栗東の豊かな歴史と文化にふれる機会を提供します。また、大字単位で地域の歴史と文化を探究する“小地域展”では、治田地区から大字岡をとりあげ、地域資料の再発掘に努めます。

令和5年度はユネスコ無形文化遺産登録記念展「小杖祭りの祭礼芸能-栗東の風流踊-」（仮題）と題し、ユネスコ無形文化遺産に登録された「風流踊」を構成する要素の一つと認められた小杖祭りの祭礼芸能を中心に栗東市域の風流踊を紹介する展覧会を、また金勝寺ゆかりの良弁僧正が没後1250年を迎えることから収蔵品展「金勝寺文化圏の諸像-良弁僧正1250年御遠忌によせて-」（仮称）などを開催します。

また、栗東自然観察の森・栗東市立図書館との共催事業「3施設秋めぐり」を引き続き開催し、各施設の利用促進を図ります。

市民とともに楽しみ、広く活動する博物館として、市民学芸員の会や栗東市ボランティア観光ガイド協会の協力を得て各種講座を開催し、自治会やコミュニティセンター、各種文化サークル等が主催する事業への出前講座等の機会を活用して、栗東の歴史や文化の普及啓発に努めます。

併せて、文化財の活用に関する社会的なニーズが高まりつつある中であって、文化財の保存に適した環境を確保するため、老朽化の進んだ施設や機器の予防保全に努めるとともに、開館から30年以上が経過した施設の大規模改修計画について具体化を進めます。

令和5年度主要事業（案）

1. 展覧会事業

1) 通史展示「栗東の歴史と民俗」

2) 特集展示

○小地域展「手原の歴史と文化」

会期：令和5年3月18日（土）～5月14日（日）

*令和4年度事業

○ユネスコ無形文化遺産登録記念展「小杖祭りの祭礼芸能-栗東の風流踊-」（仮題）

会期：5月27日（土）～7月17日（月・祝）

○特集展示「平和のいしずえ 2023」

会期：7月29日（土）～9月3日（日）

○収蔵品展「金勝寺文化圏の諸像-良弁僧正1250年御遠忌によせて-」（仮題）

会期：9月16日（土）～11月26日（日）

○収蔵品展「文化財をつなぐ-修復文化財の世界-」（仮題）

会期：12月9日（土）～2月25日（日）

○小地域展「岡の歴史と文化」

会期：3月9日（土）～5月上旬

2. 各種講座

1) 公開講座・各種講座

- ・展覧会に合わせコロナウイルス感染状況を勘案しながら開催

2) 市民参画推進事業

市民学芸員の会

- ・『称名念仏奇特現証集』輪読会
- ・棉綿くらぶ

3) 文化財関連事業への講師派遣等

- ・要請に応じて適宜派遣

4) 博物館夏祭り実行委員会「博物館夏祭り」合同ワークショップ

- ・令和5年度の実施の可否は未定だが、実施されるようなら協力して参加している市民学芸員の会の意向を踏まえ、可能な限り参加

5) その他

○自然観察の森・栗東歴史民俗博物館・市立図書館 3施設連携事業

3. 博学連携事業

1) 博物館教室

- ・博物館教室「昔の暮らし」を開催
- ・要請があれば中学生の職場体験学習（チャレンジウイーク）の受け入れ
- ・博物館学芸員実習の受け入れ

栗東歴史民俗博物館管理運営規則 ～抜粋～

(協議会の会長及び副会長)

第27条 協議会に会長及び副会長を各1人置き、委員の互選により定める。

2 会長及び副会長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第28条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。